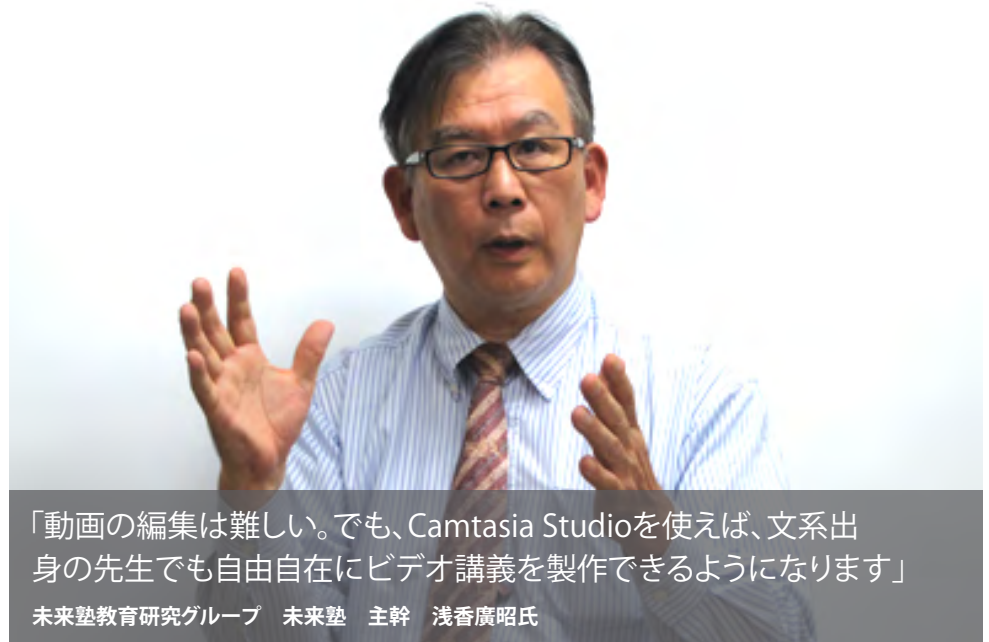


未来型教育研究グループ「未来塾」では、オリジナルのビデオ講義を作成するための画面キャプチャ・編集ツールとして「Camtasia Studio」の利用を推奨している。従来の動画編集ツールでの課題、そしてCamtasia Studioの具体的な活用方法と導入メリットについて、詳しく話を伺った。

目次

1. 未来塾の概要 — 学習塾のICT化を推進する研究団体—
2. ビデオ講義を作成するツールとしてCamtasia Studioを利用
3. ビデオ講義を作成するためのシステム環境
4. 既存のビデオ教材の短所
5. Camtasia Studioを導入した理由
6. Camtasia Studioの導入効果
7. 未来塾におけるCamtasia Studioの活用方法
8. Camtasia Studioの導入を検討している方へのアドバイス
9. テックスマスへの期待と要望



「動画の編集は難しい。でも、Camtasia Studioを使えば、文系出身の先生でも自由自在にビデオ講義を製作できるようになります」

未来塾教育研究グループ 未来塾 主幹 浅香廣昭氏

未来塾の概要 — 学習塾のICT化を推進する研究団体—

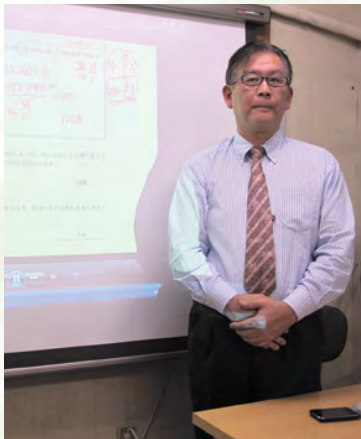
— 未来塾の概要を教えてください。

未来塾は、学習塾のICT化を推進する研究団体として2010年7月1日に発足しました。主な活動内容は、下記の通りです。

- ・ 学習塾用にカスタマイズできるビデオ講義の作成方法の研究発表
- ・ 自作したビデオ講義の利用方法に関する研究発表（プロジェクタを使った授業展開、CD-Rによる配布による家庭学習など）
- ・ 自作したデジタルコンテンツ配布、ネット上での共有・販売
- ・ ネットアカデミーの整備と事業の具体化
- ・ ネット講師のプロモーション
- ・ 各地域における組織化・ビジネス化の研究
- ・ 市販されているデジタル教材の利用法研究

現在、ネットを介した大学受験ガイダンスの開催や、各学習塾や教材会社様から依頼を受けて製作する「ビデオ講義製作」サービスなどの事業を始めています。2010年11月で、学習塾11塾と教育関連企業4社が会員となっています。

※未来塾詳細については、<http://miraijuku.net/> をご参照ください。



ビデオ講義を作成するツールとしてCamtasia Studioを利用

— Camtasia Studioをどのように利用しているのでしょうか。

未来塾では、パソコン上の教材データをキャプチャ・編集し、ビデオ講義を作成するツールとしてCamtasia Studioを活用しかつ利用の推奨をしています。

— 「ビデオ講義」とはどのようなものですか。

ビデオ講義というと、講師が黒板の前で説明する授業の様子を、特設スタジオで、高機能のビデオカメラで「実写録画」するもの、つまり、「高額な諸経費がかかる録画手法」との印象が強いでしょう。大変高い教育指導技術はあっても、実は、この点で断念される先生方が多いのです。本団体の提唱する手法は、教室の卓上だけで、効果的なビデオ講義を製作する「画面キャプチャ型録画」手法なのです。

私たちは、実際にホワイトボードで授業をするようにパソコンの画面上で授業を再現し、それを動画データとして保存。CD-Rなどに記録したり、オンデマンドでインターネット配信し、生徒たちが自宅で授業を受けたり、授業の復習をできるようにした教材をビデオ講義と示します。

— パソコンの画面上で授業を再現する方法について、詳しく教えてください。

まず、パソコンに教材を表示します。たとえば、PDFで製作された2次方程式の問題テキストをモニター上に展開しておきます。そこに、ペンタブレットを使って、数式や解き方を書き込んでいきます。同時に、授業と同じように、マイクに向かって口頭でも説明をします。その画面の動きと音声は、そのままCamtasia Studioで収録できますので、普段通りの授業と同じ手順をそのまま収録すればビデオ講義の出来上がりです。

— 書き間違いや説明を言い間違えてしまったときは、そのまま収録されてしまうのでしょうか。

もちろん収録はされてしまいますが、そのまま間違った部分をやり直せば問題ありません。Camtasia Studioの編集機能を利用すれば、不要な画面（シーン）を直感的な操作で、簡単に取り除いて、必要な箇所だけを一つの動画として保存できるからです。

— その他にCamtasia Studioを利用することはありますか。

ビデオ講義のタイトルやコメントを挿入したり、ちょっとしたオープニングイメージもCamtasia Studioで編集・作成しています。



パソコンの画面上で授業を再現しながら、ビデオ講義を収録する様子



「パソコンにペンタブレットとヘッドセットマイクを接続。あとはCamtasia Studioをインストールするだけです」

ビデオ講義を作成するためのシステム環境

— あらためてビデオ講義を作成するためのシステム環境を教えてください。

授業を録画するだけなら、パソコンにペンタブレットとヘッドセットマイクを接続。あとはCamtasia Studioをインストールするだけです。もちろん、写真や動画などの素材を授業に利用する場合は、それらの素材を別途用意する環境も必要になります。

— 動画を収録するのに特に性能の高いパソコンが必要なのでしょうか。

メモリ容量は多い方がいいと思いますが、特別高価なパソコンを用意する必要はありません。

既存のビデオ教材の短所

— さまざまな学習用のビデオ教材が販売されていますが、そのような既存の教材ではなく、自分の授業をビデオ講義として収録する必要があるのでしょうか。

既存のビデオ教材の短所は、自分の塾や生徒用にカスタマイズされていないこと。そして、著作権の関係からコピーして生徒に配布したり、配信したりすることができないことです。特に中高生では、教科書や教科書準拠のワークを利用する場面が多いので、自分で作成したオリジナルのビデオ講義であれば自由に配布でき、過去に作った映像を再利用して新しいビデオ講義を作ることもできます。

Camtasia Studioを導入した理由

— Camtasia Studioを導入したきっかけを教えてください。

以前から、私の経営する学習塾（グレイスアカデミー：群馬県伊勢崎市）でビデオ講義を作成していましたが、ビデオ講義の数が増えていく中で、より便利に、より効率的に動画の収録や編集ができるツールを探していました。そんなとき、ある教育関連企業の代表の方からCamtasia Studioを紹介してもらったのがきっかけです。

— 他に導入を検討したビデオ作成ツールはありましたか。

Camtasia Studioを導入する以前には、他のツールをいくつか使っていました。

最初に導入したツールは、スクリーンドロー機能が付いていないためペンタブレットのドローツールを利用していたのですが、ペンの動きが重く使いづらいものでした。

次に、スクリーンドロー機能が付いているツールを利用してみましたが、編集機能が弱く、メリハリの付いたビデオ講義を作ることができませんでした。

— Camtasia Studio良さとは。

低価格にもかかわらず、スクリーンドロー機能が使いやすく、充実しているので自由に書き込みができることです。そして、ボリューム調整、ズーム（拡大縮小）、パン（平行移動）、吹き出しといった編集機能が充実していることが、Camtasia Studioを選択した理由です。

Camtasia Studioの導入効果

— Camtasia Studioを導入した効果はありましたか。

機能面では、たとえば授業をするときに、教材全体を俯瞰させた方が良い場合と、ズーム機能を活用し、詳細部分を注視させた方が良い場合があります。そういう編集を簡単にできるのが、この製品の優れた機能の一つです。その結果、ビデオ講義の製作効率が上がり、コンテンツ自体の品質も向上したため、製品を視聴して下さった教育関連企業や学習塾からビデオ教材の作成依頼を受けるようになりました。

また、導入効果とは少し異なるかもしれませんが、これまで作ってきた動画とCamtasia Studioで作った動画とでは、大きな違いがあります。

— これまで作ってきた動画とCamtasia Studioで作った動画とでは、何が異なるのでしょうか。

従来の動画とCamtasia Studioで作った動画とでは、次のような違いがあると考えています。



「スクリーンドローやズーム/パン機能がとても便利です」



浅香氏が作成したビデオ講義を収録したCD-R

浅香氏が考える従来の動画とCamtasia Studioで作った動画との違い

従来の動画	Camtasia Studioで作った動画
指導現場以外の講師の説明では、生徒の把握に欠けるので、授業内容のリアリティに欠ける。	指導現場の先生の肉声、先生の癖のある手書きをドローイング機能で表現（再現）できるので、臨場感がある。
数年前のコンテンツでは、最新の教科書や授業に対応できていない。	教科書に準拠した内容や、毎年と新問題が投入される入試問題への迅速な対応が簡単。
出来合いコンテンツは、自分の塾や生徒用にカスタマイズすることが難しいので、コンテンツの作り直しが必要。	生徒や授業の内容に応じて動画コンテンツを簡単にカスタマイズできる。たくさん動画が集まれば、先生や教材会社も最適で良質なコンテンツを見つけ出し、それらの動画をCamtasia Studioを使ってカスタマイズすることができる。



未来塾におけるCamtasia Studioの活用方法

— 未来塾では、Camtasia Studioをどのように活用していこうと考えているのでしょうか。まずは、未来塾から提供される「オンライン研修会」や「実地研修会」で、「画面キャプチャ型によるビデオ講義」の基本操作方法を習得していただきたいと思います。Camtasia Studioはとても簡単に使えますが、文系出身の塾講師やパソコン自体に慣れていない先生方でも、気軽にビデオ講義を作れるようになってもらうことが最初のステップになります。もちろん、ある程度使えるようになれば、さらにビデオ講義の質を向上させるためにテクニックに磨きをかける研修も行っていきたいと考えています。

さらに、多くのビデオ講義のコンテンツが製作され、コンテンツの流通網が構築された段階で、ネットや製品化されたデジタルコンテンツとして、共同使用が可能となり、他の学習塾や教育関連企業に提供することも可能となります。この結果、全国の学習塾や教育機関の指導レベルを飛躍的に向上させる要因となると思います。

Camtasia Studioの導入を検討している方へのアドバイス

— Camtasia Studioの導入を検討している方へのアドバイス。

パソコンの操作に慣れている方であれば、まずは体験してもらうのが一番です。そうすれば、Camtasia Studioの使いやすさをすぐに理解してもらえらると思います。テックスミスのウェブサイトで無料試用版が用意されていますので、ぜひ、使ってみてください。

テックスミスへの期待と要望

— テックスミスへの期待や要望があればお聞かせください。

Camtasia Studioは、いまでも十分使いやすいのですが、さらに使い勝手を向上させ、初心者にとっても、上級者にとっても、使いやすく便利なツールになるよう進化していくことを期待しています。

テックスミスに対しては、Camtasia Studioをもっと普及していただければ、未来塾の研究者(加盟塾)が増えていくと思うので、ぜひ、頑張ってもらいたいと思います。

お忙しい中、貴重なお話をさせていただきありがとうございました。

1987年、ミシガン州オケモスで創業されたTechSmith社は、Windowsデスクトップの画像、音声、ビデオをキャプチャして操作する実用的なビジネスソフトウェアツールを提供しています。代表的なソフトウェアパッケージであるSnagitとCamtasia Studioでは、視覚的教育/トレーニングリソース、Webサイト、各種ドキュメント、ビジネスプレゼンテーションなどのビジュアル品質を強化することができます。また、Moraeは、人間とコンピュータの相互作用を記録、分析する世界初にして唯一の完全デジタルソリューションです。Fortune 500企業の98%がTechSmith社の製品を使用しています。詳細については、TechSmith社のWebサイト (www.techsmith.co.jp) をご覧ください。

TechSmithとCamtasiaはTechSmith社の登録商標です。Camtasia StudioはTechSmith社の商標です。その他のすべての商標ならびに登録商標は、それぞれの所有企業に帰属します。
©2010, TechSmith Corporation. All rights reserved.